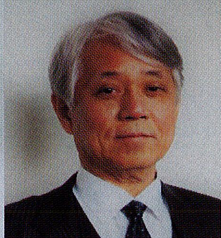


令和4年度

# 京都府観光経営セミナー

## Part2 DX実装編 講義スケジュール

2/7 (火)	10:00-10:20	開講挨拶	京都府観光連盟
	10:20-11:40	オリエンテーション	前川佳一 京都大学
	13:00-14:20	DX応用-1・2	松井啓之 京都大学
	14:40-16:00		
2/8 (水)	9:30-10:50	システム開発演習-1・2・3	村野剛太 東京海上日動システムズ
	11:10-12:30		
	13:40-15:00		
2/9 (木)	9:30-10:50	システム開発演習-4	村野剛太 東京海上日動システムズ
	11:10-12:30	デザイン思考	藤田哲雄 京都大学
	13:40-15:00	プロジェクトマネジメント 演習-1・2	廣澤健樹 ANAシステムズ
	15:20-16:40		
	16:40-17:00	リアル課題等のアンケート説明	
2/27 (月)	9:30-10:00	オリエンテーション	前川佳一 京都大学
	10:00-10:50	リアル課題演習-1・2・3	香山哲司 NEW3コンサルティング 篠原洋輔 S-イノベーション・デザイン 前川佳一 京都大学
	11:10-12:30		
	13:40-15:00		
2/28 (火)	9:30-10:50	受講生発表 & 講評	香山哲司 NEW3コンサルティング 篠原洋輔 S-イノベーション・デザイン 前川佳一 京都大学
	11:10-12:30		
	13:40-15:00	まとめ	前川佳一 京都大学
	15:00-15:30	修了式	



京都大学経営管理大学院  
特定教授 前川佳一

経済産業省の「DX推進指標」(2019年)によると、「あらゆる産業において、新たなデジタル技術を利用してこれまでにないビジネスモデルを展開する(中略)デジタルトランスフォーメーション(DX: Digital Transformation)をスピーディーに進めていくことが求められている」とされています。

では観光業界にとってのDX、あるいはそれぞれの組織にとってのDXとはいったいどんなものであるべきなのか。それをしっかりと見定めたくうえで適切な行動を起こすことが、DXが単なる流行り言葉やパスワードに終わらない、意義のある課題解決や改革とするために必要なことでしょう。

本セミナーでは、経営学の諸理論(経営戦略、マーケティング、経営組織、財務会計など)の基礎を理解していることを前提として、観光事業の事業課題に即したDXの実践を疑似体験していきます。まずDXの理念や事例を再確認します。次にITベンダーの講師の指導の下、システム開発のプロセスをモデル化及び単純化することで、疑似的に体験します。そして、受講者の組織にとって必要なDXの実践を構想する演習を行います。

こうしてセミナー終了後には、受講者それぞれのDX活用の具体案を持ち帰り、現場で実践していただけることを期待しています。